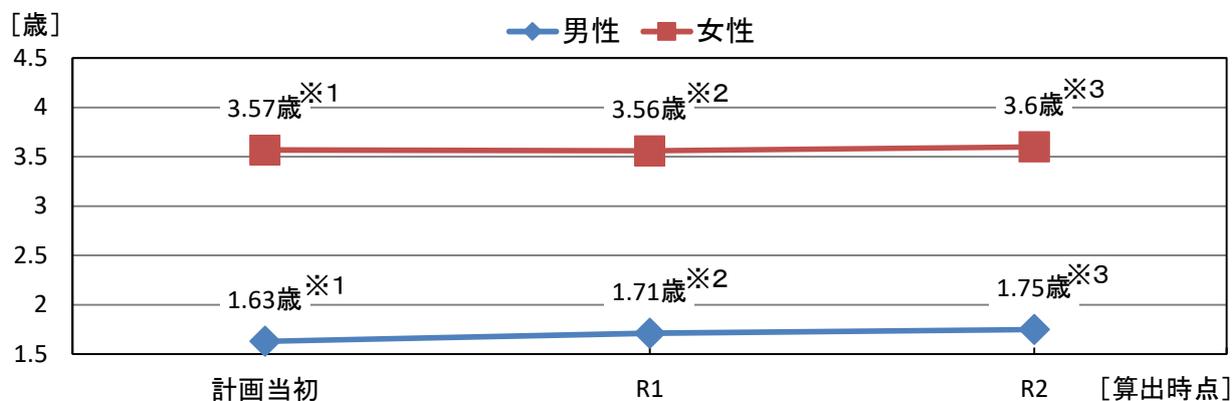


めざす成果1-1-1 一人ひとりが健康づくりに取り組み元気で暮らしている

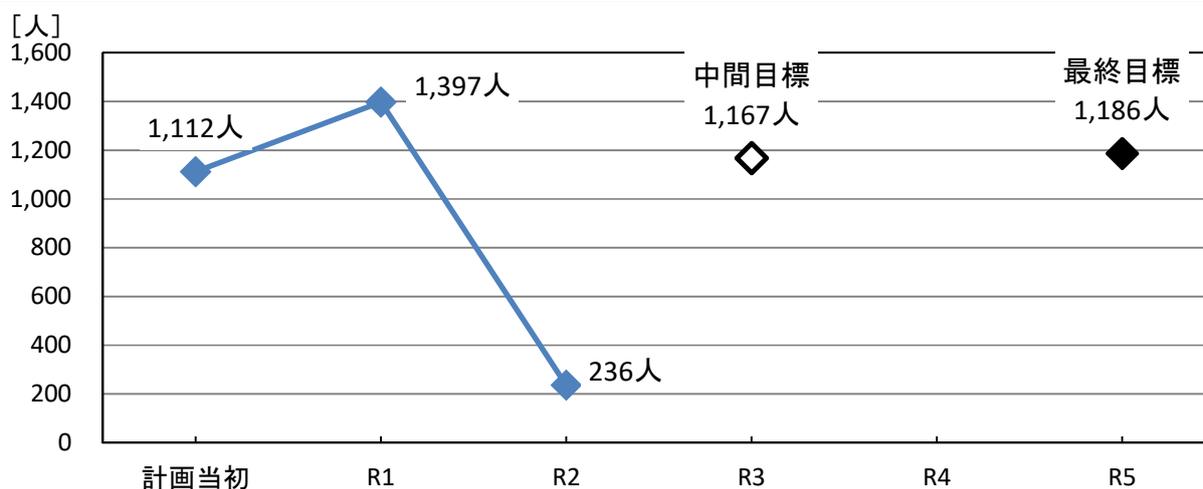
＜成果を計る指標＞

1. 指標① 健康寿命(平均自立期間)と平均寿命の差

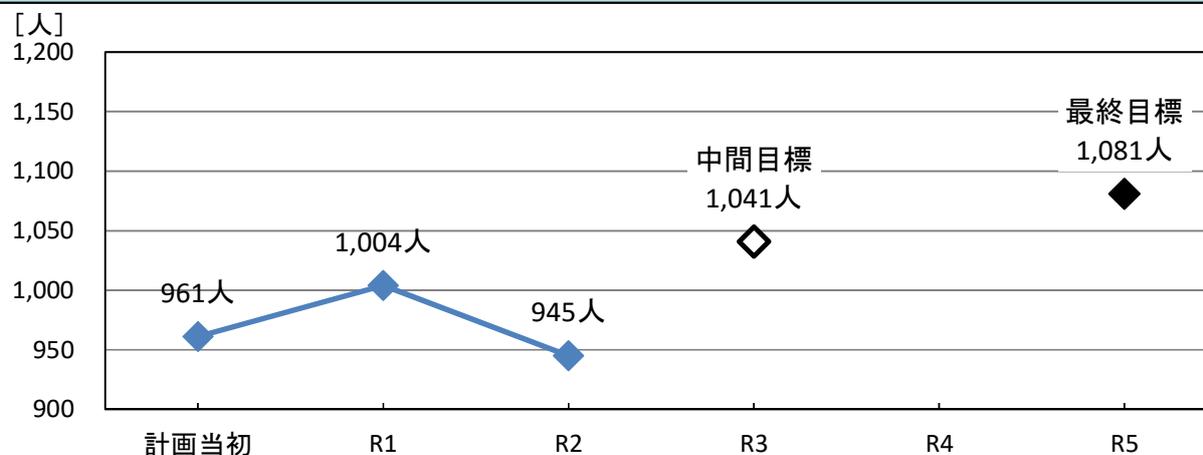


※1はH27、※2はH28、※3はH29の健康寿命と平均寿命から算出しています。

2. 指標④ 介護予防セミナー受講者数

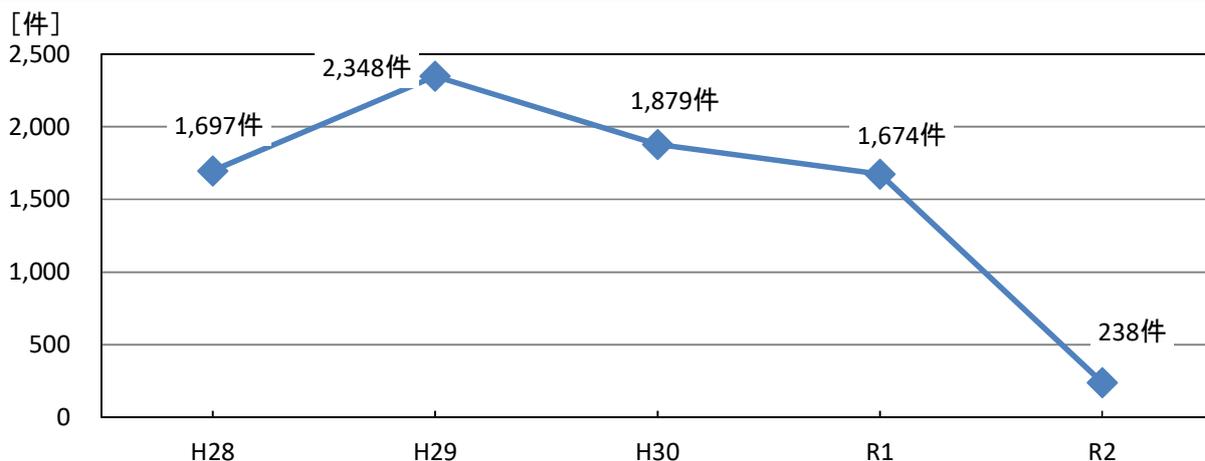


3. 指標⑤ シルバー人材センター会員数

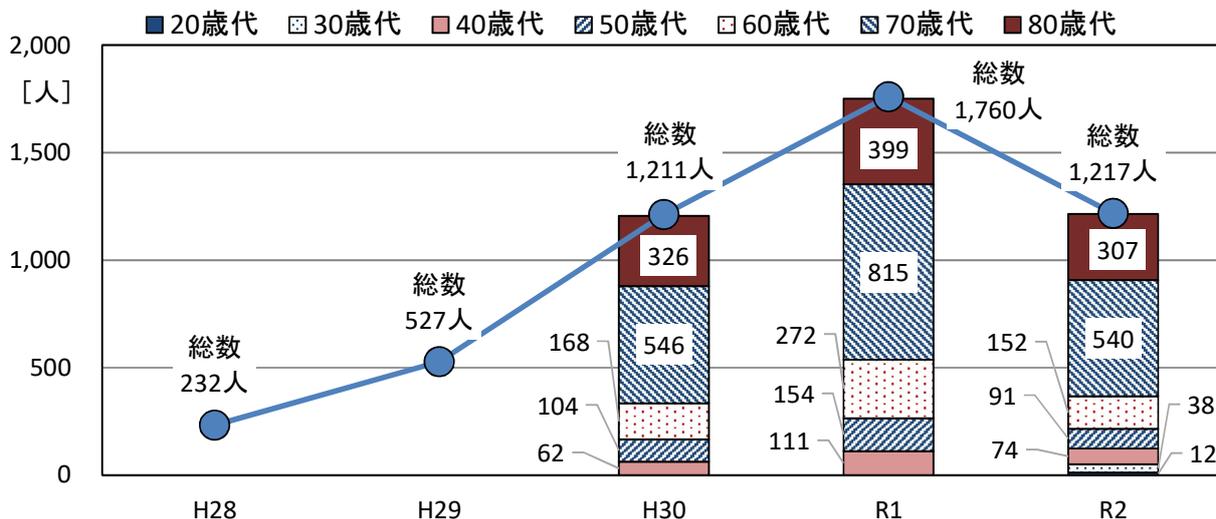


<参考データ>

4. 保健師・管理栄養士による訪問指導件数



5. 健康ポイントカード応募人数



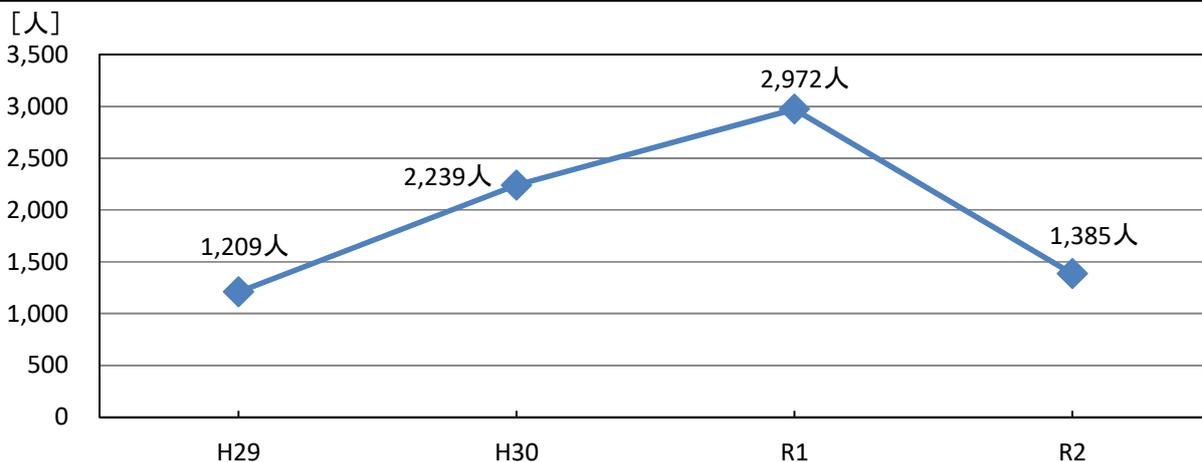
※平成28年度はH29年1月～3月までの応募者数です。

※年代別の抽選を開始した年度が平成30年度のため、その以前に関しては年代別データがありません。

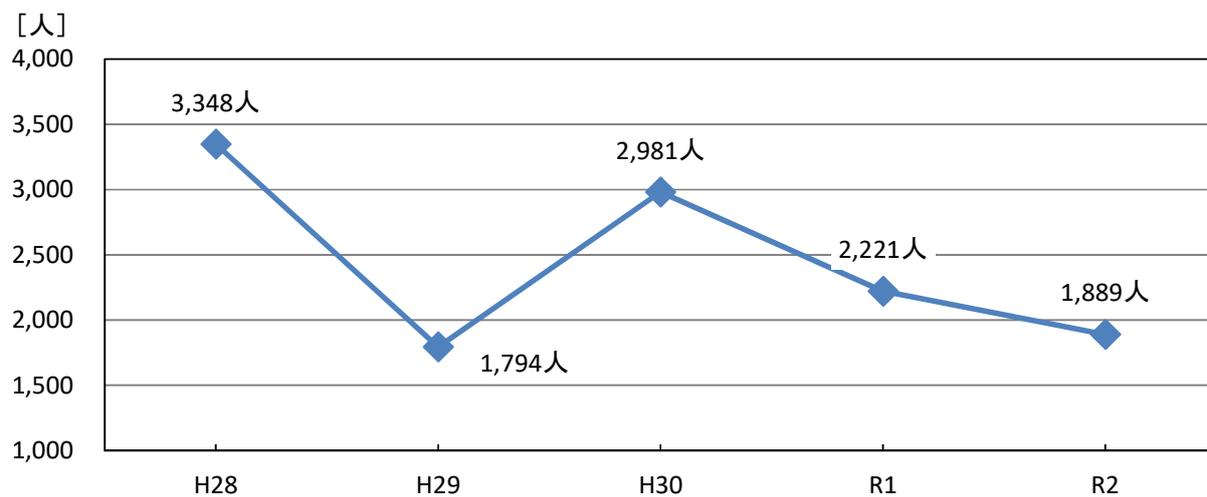
※令和2年度より応募対象者を40歳以上から20歳以上に拡大しました。

※応募総数には、応募対象外の数も含まれているため、年代別応募者数の和と一致しません。

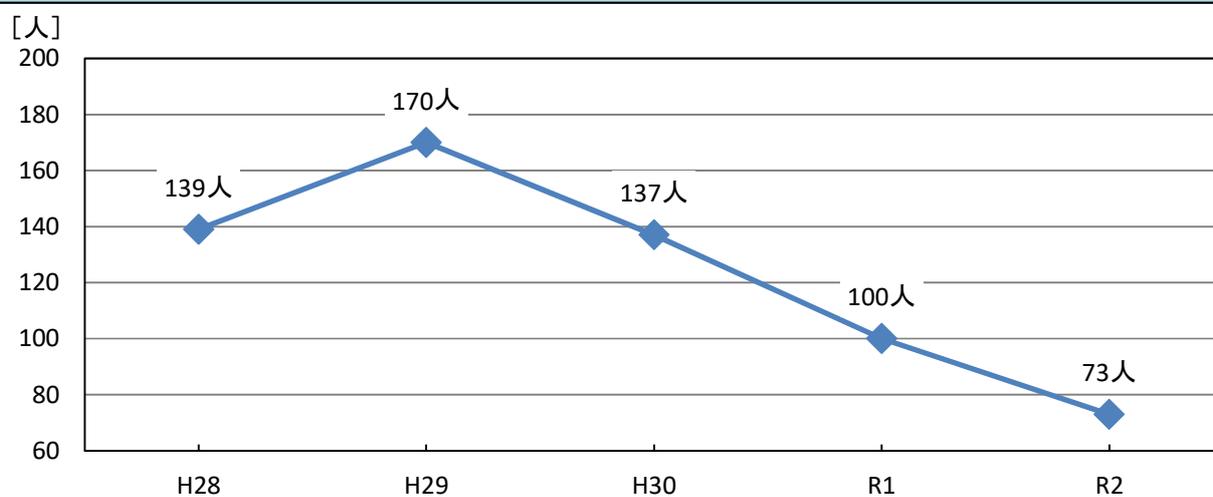
6. やまとウォーキンピック参加者数



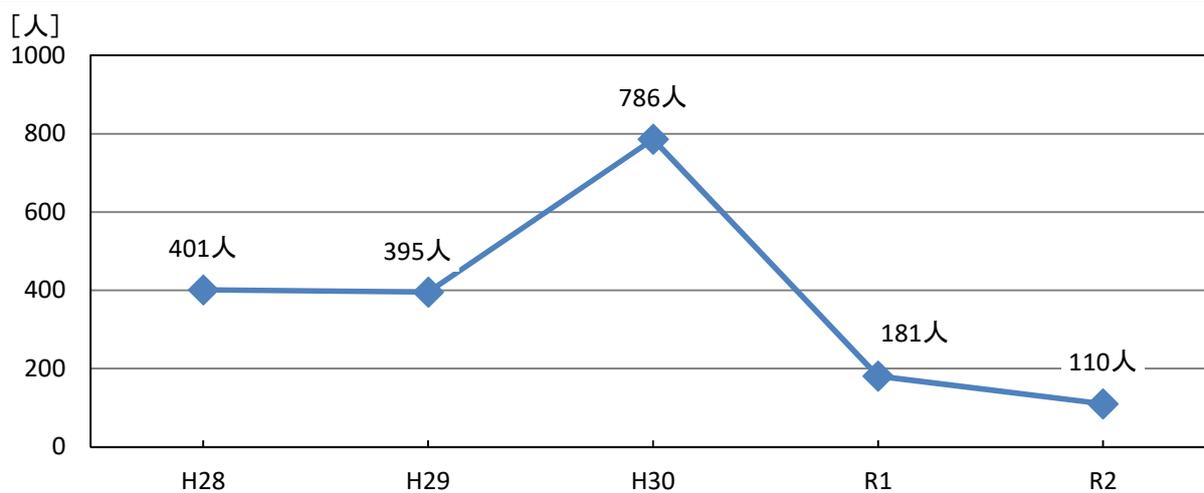
7. 食育推進活動実施人数



8. 介護予防サポーター講座受講者数



9. ふれあいネットワーク・ボランティア育成数



10. 介護予防ポイント事業の登録者数

◆「介護予防ポイント事業」とは

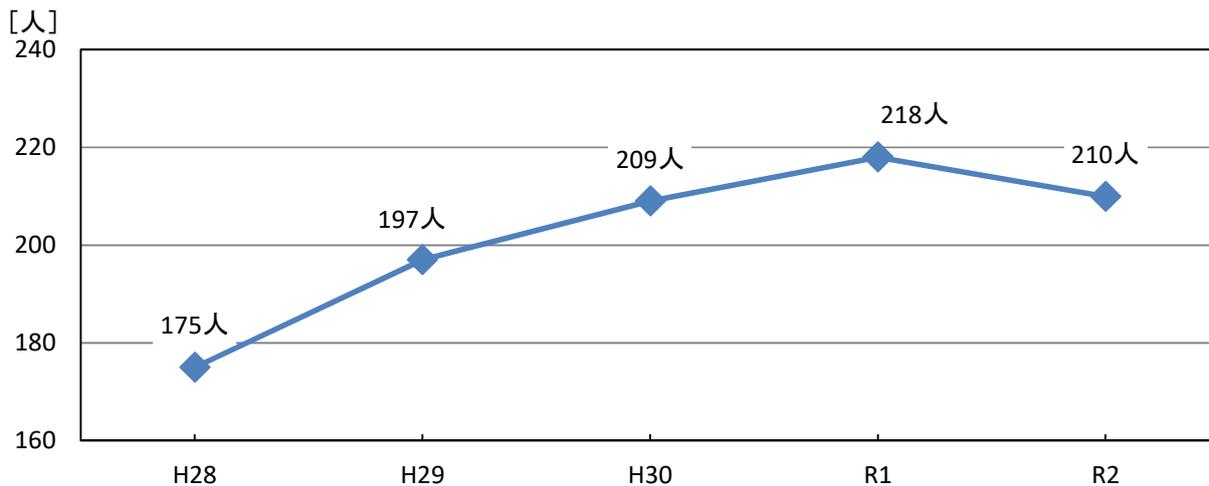
高齢者の社会参加及び生きがいづくりを支援し、介護予防を推進するため、市内の特別養護老人ホーム・養護老人ホーム等でのお手伝い等の活動にポイントを付与します。
そのポイントは、現金(1年度30,000円を限度)に交換、又は施設へ寄附することができます。

○対象者：市内在住の65歳以上の方

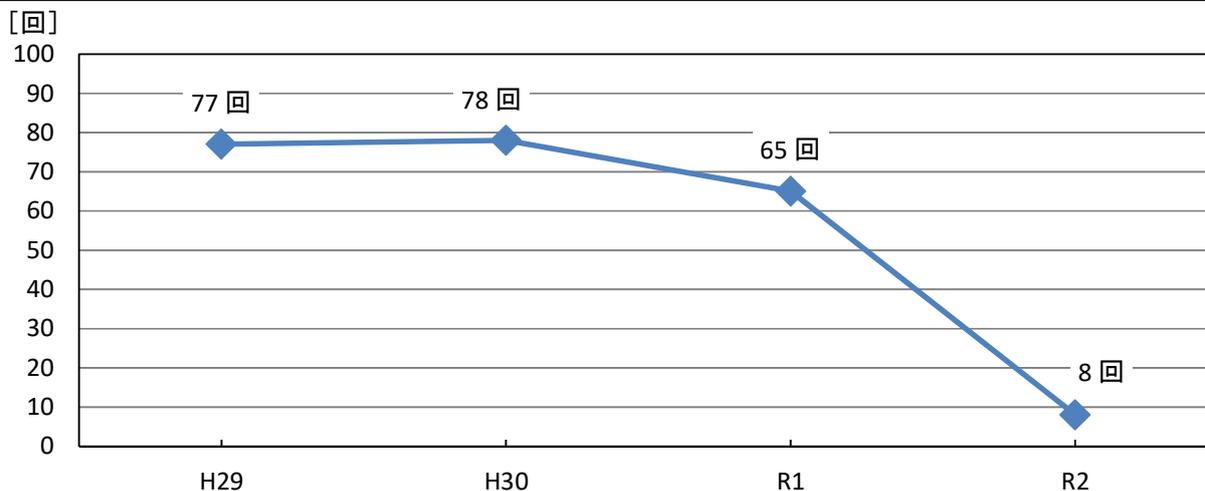
○活動施設：介護予防ポイントの活動者の受入れについて市の指定を受けた施設

(市内の特別養護老人ホーム10カ所、養護老人ホーム1カ所、認知症対応型グループホーム、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、障害者支援施設、介護付有料老人ホーム、通所介護施設等の計28施設)

○主な活動例：ゲーム・囲碁・将棋などの相手、清掃、植木の世話、歌や音楽の指導や披露、送迎や散歩の補助、など



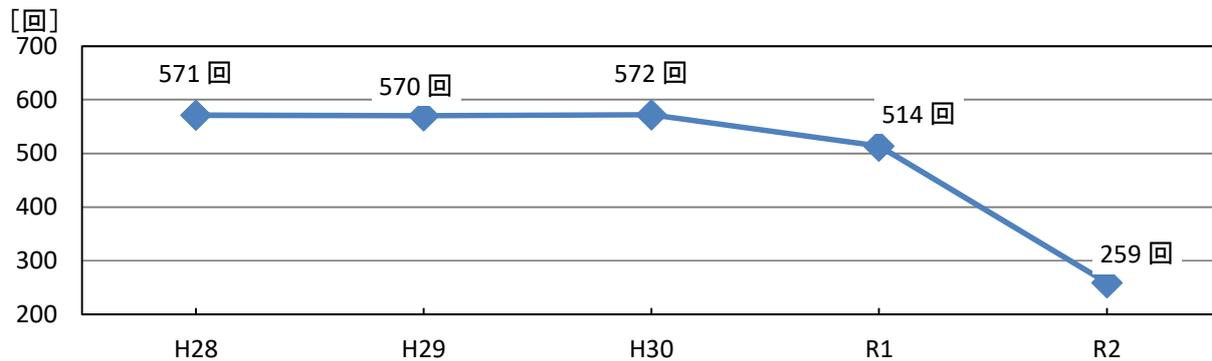
11. 地域リハビリテーション活動支援事業に係るリハビリテーション専門職の派遣回数



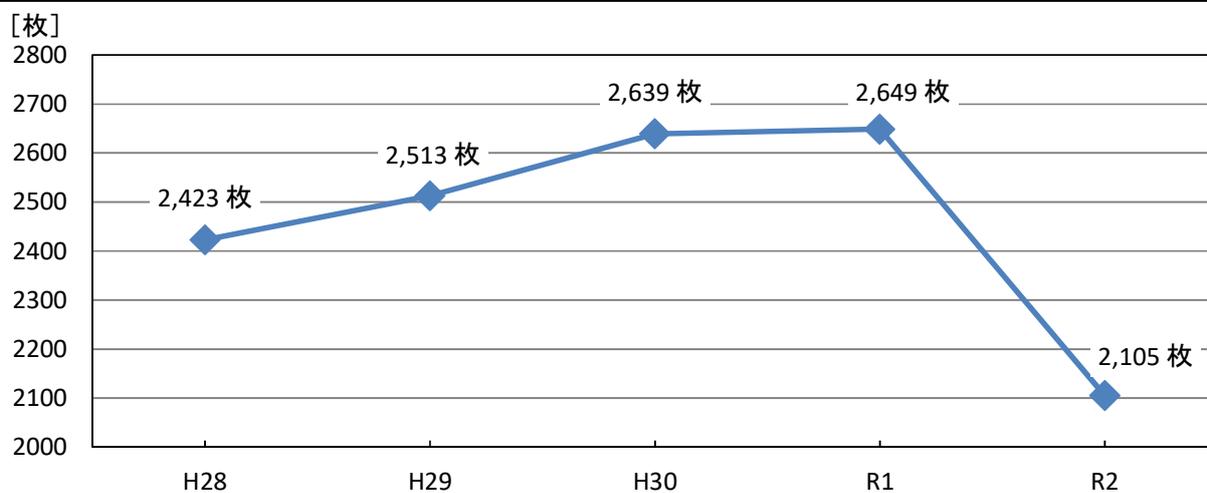
12. ひまわりサロン開催回数

◆「ひまわりサロン(生きがい対応型デイサービス事業)」とは

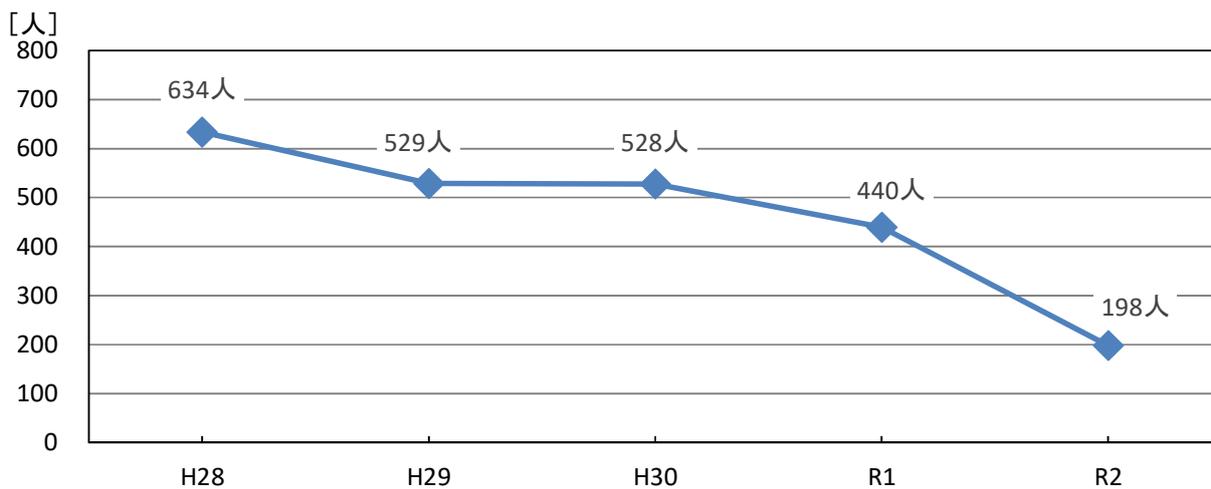
要介護認定等を受けていない65歳以上の市民を対象に、地域の人との交流を図り、閉じこもりを予防するとともに、転倒骨折予防、認知症予防など介護予防のための普及啓発を行います。



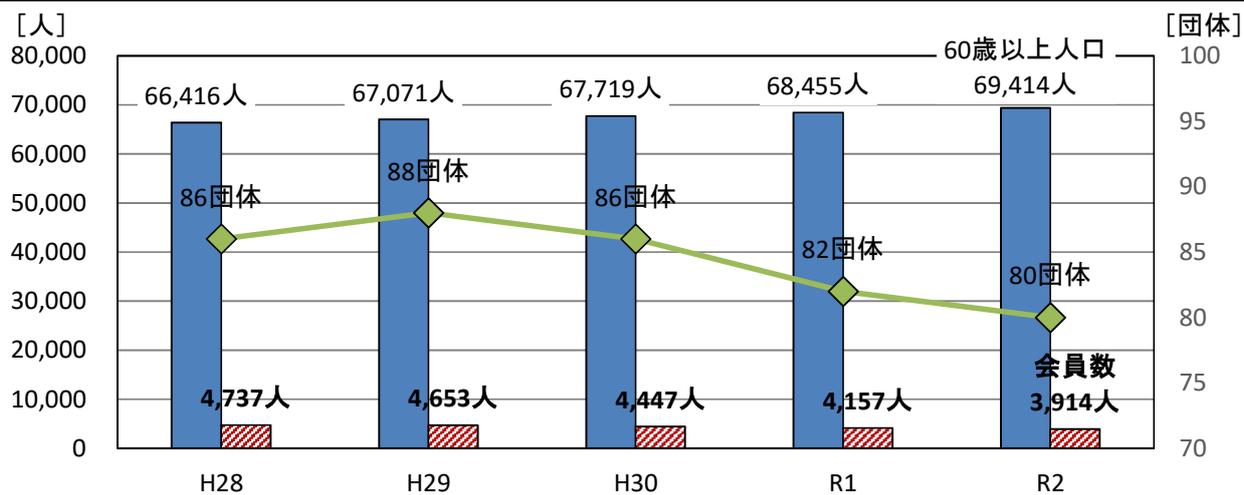
13. はり・きゅう・マッサージ治療費助成券の交付枚数



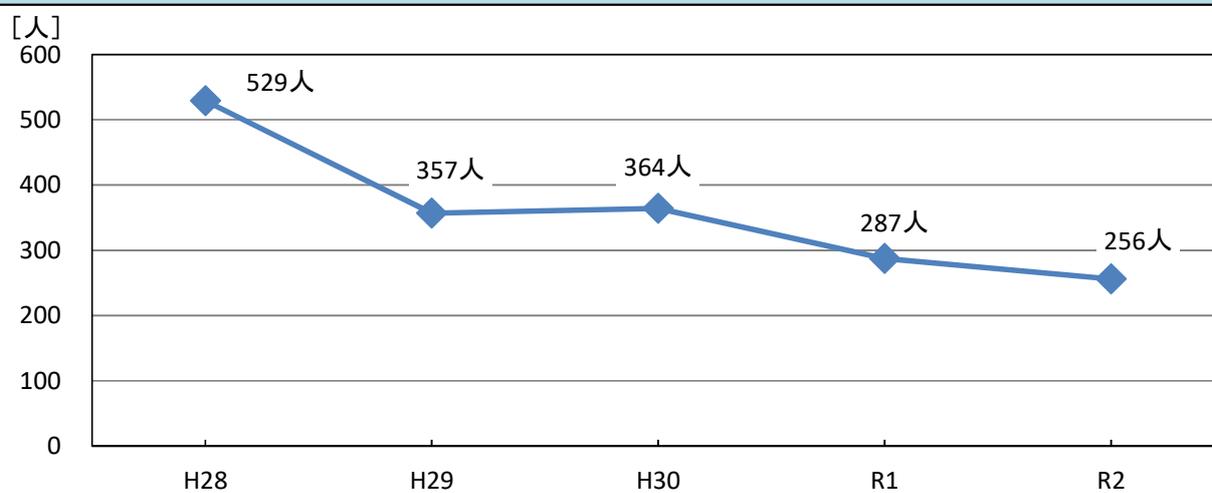
14. 福寿手帳(カード)の交付者数



15. 老人クラブ会員数



16. 特定保健指導(訪問、面接等)の実施人数

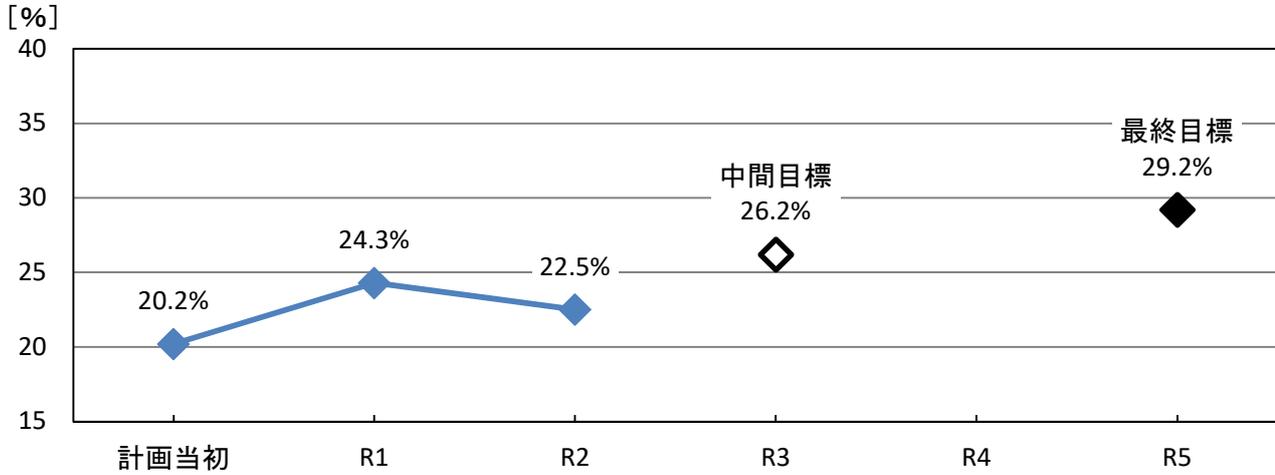


※平成28年度までは、不参加者全員に訪問をしていましたが、平成29年度以降は糖尿病重症化予防の訪問活動を優先させた影響で、実績値が低減しました。

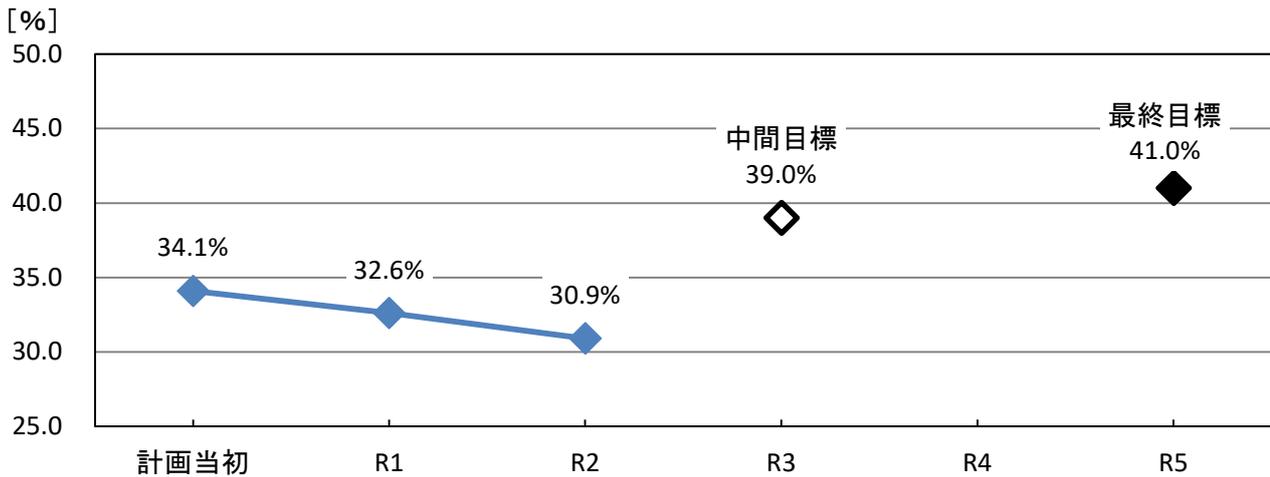
めざす成果1-1-2 心身の健康を維持・増進するための体制が整っている

<成果を計る指標>

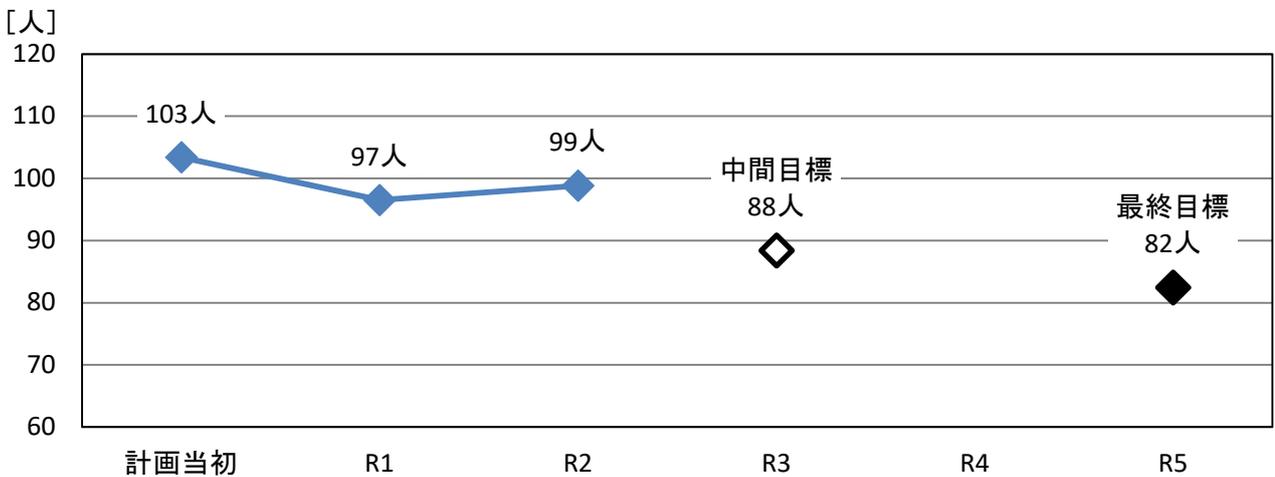
1. 指標① 肺がん検診受診率



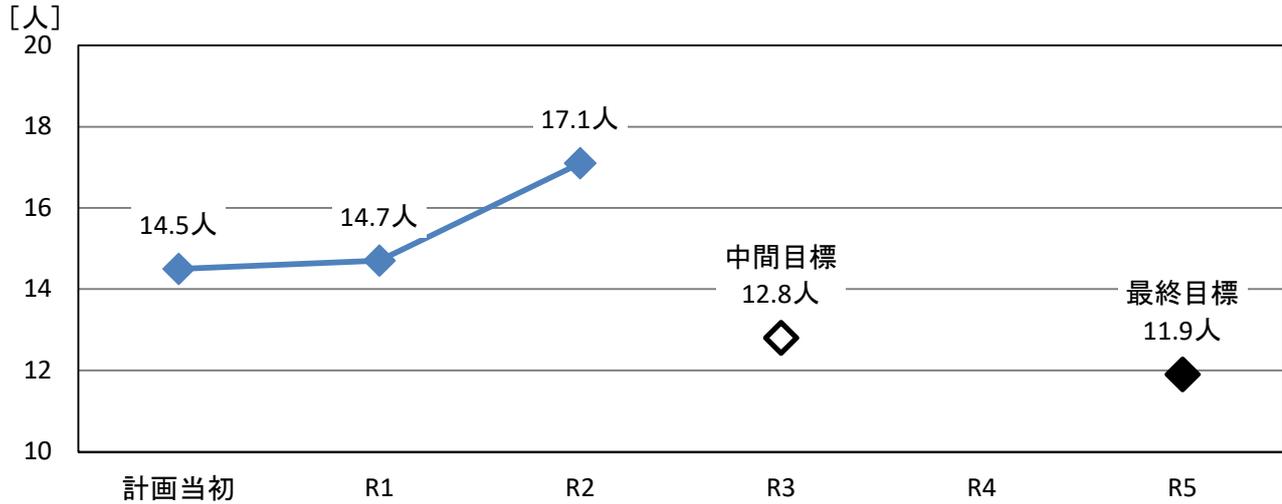
2. 指標② 特定健康診査の受診率



3. 指標③ 肺炎等による死亡率(人口10万人あたりの死亡者数)



4. 指標④ 自殺死亡率(人口10万人あたりの自殺者数)

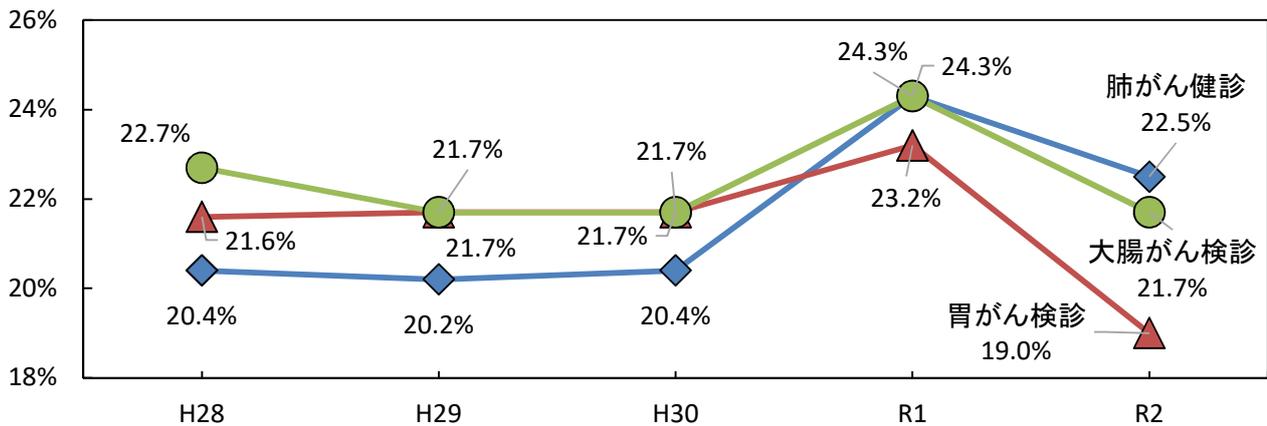


※計画当初値及び実績値(R1)は人口動態統計、実績値(R2)は警察庁の自殺統計に基づいています。

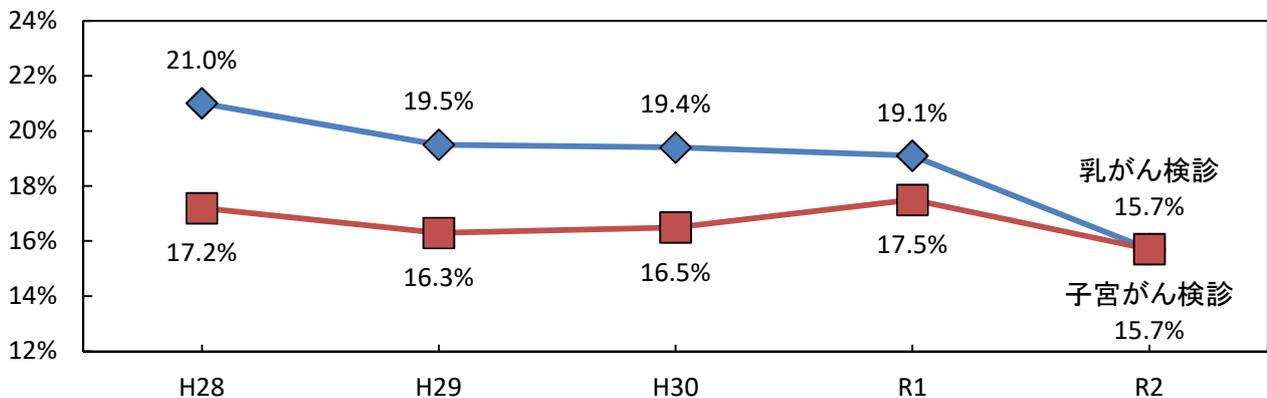
<参考データ>

5. がん検診受診率

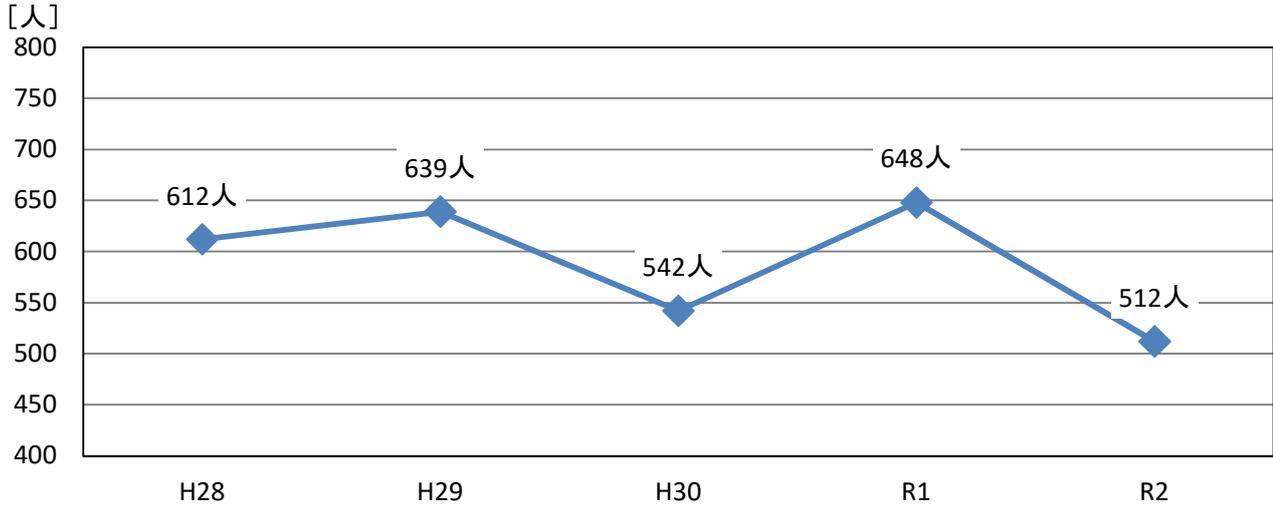
◆ 肺がん健診 ▲ 胃がん検診 ● 大腸がん検診



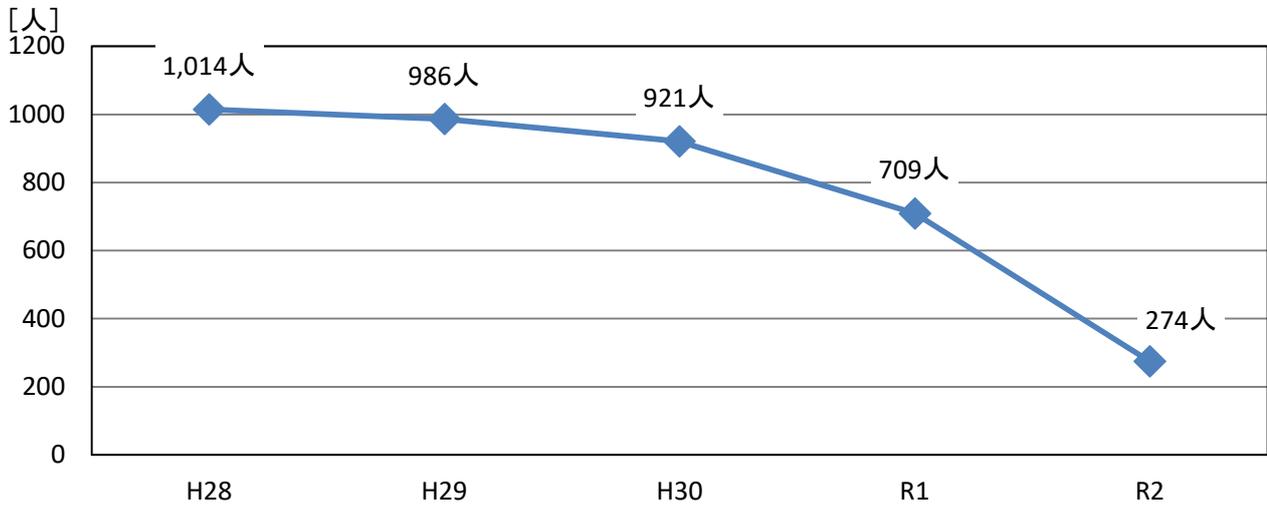
◆ 乳がん検診 ■ 子宮がん検診



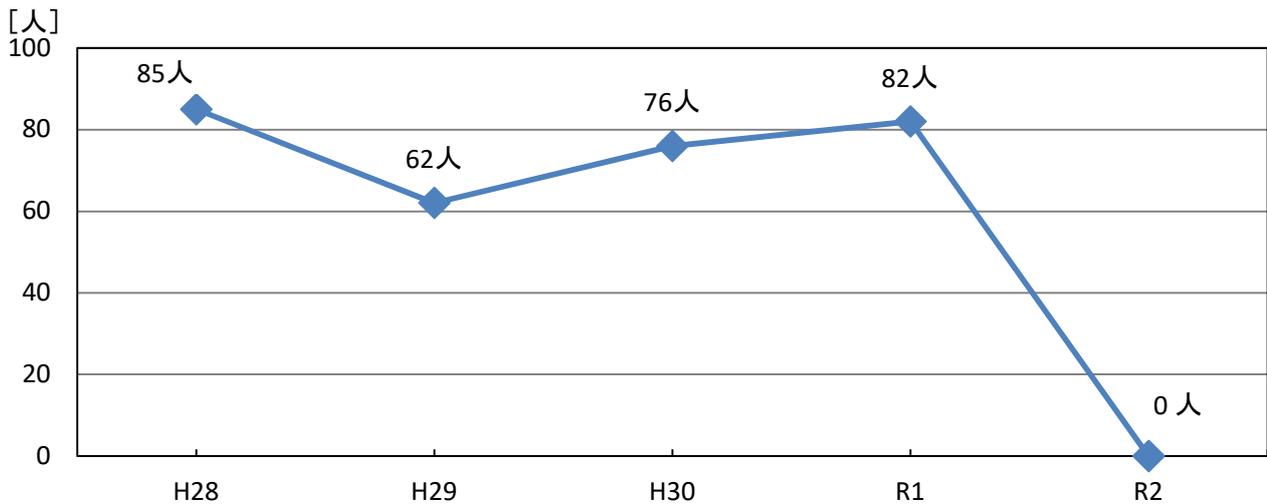
6. 女性の健康診査受診者数



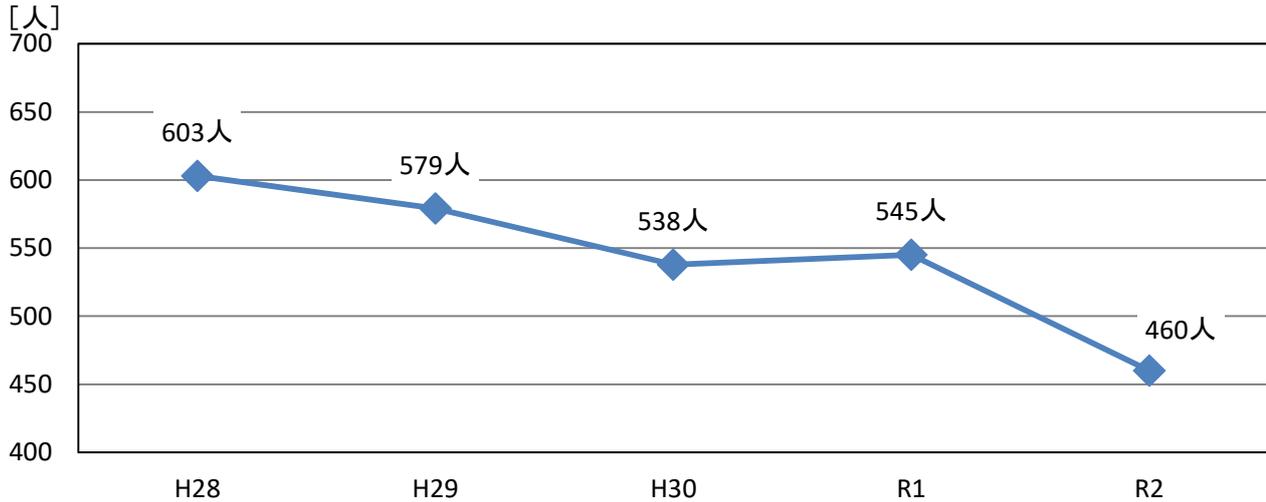
7. 親子de健診受診者数



8. 障がい者(児)を対象とした歯科衛生教室の参加人数



9. 結核検診受診者数



10. こもりびと支援事業における取り組み

◆「こもりびと」とは

大和市では、ひきこもりの状態にある方に寄り添いたいという思いから、より温かみのある「こもりびと」という呼称を使っています。

◆こもりびと支援窓口

- 令和元年10月に設置
- 「こもりびとコーディネーター」が対応
- 対象：仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流を殆どせず、6か月以上続いて自宅にひきこもっている状態の方とその家族等。また、その傾向のある方とその家族等
- 場所：保険福祉センター 5階
- 受付：電話、窓口

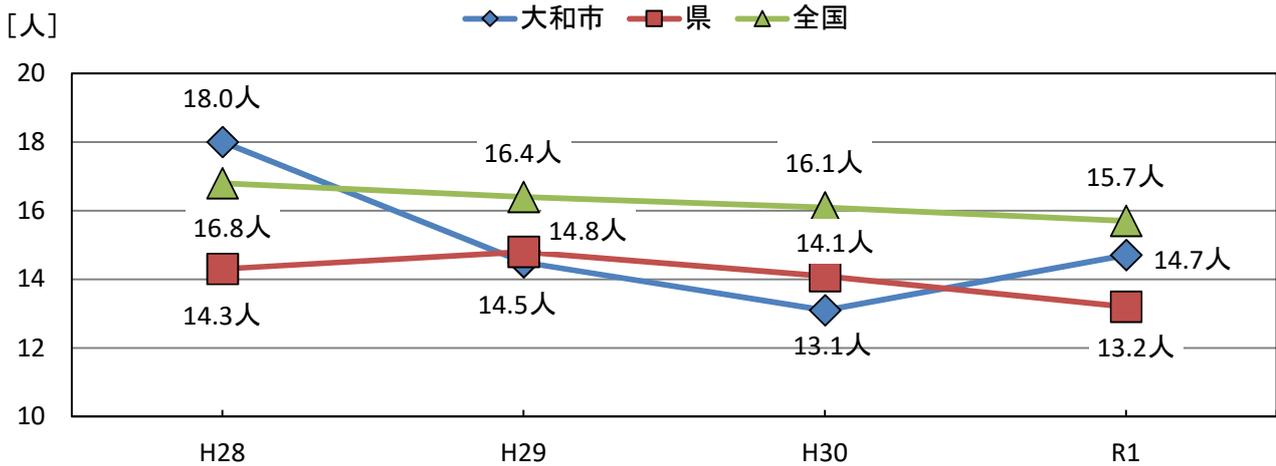
⇒相談件数：令和元年167件、令和2年539件

◆こもりびと支援ハンドブック

- 目的：こもりびとの家族や周囲の方が、こもりびとに対して理解を深め、少しでも早く窓口に来るきっかけとしてもらうこと
- 内容：4コマ漫画「こもりびと」
知ってほしいこと(なぜ「こもる」のでしょうか？、本人はどんな気持ちでしょうか？ 他)
こもりびとコーディネーターから一言
段階的な支援のイメージ
こもりびと支援窓口連絡先

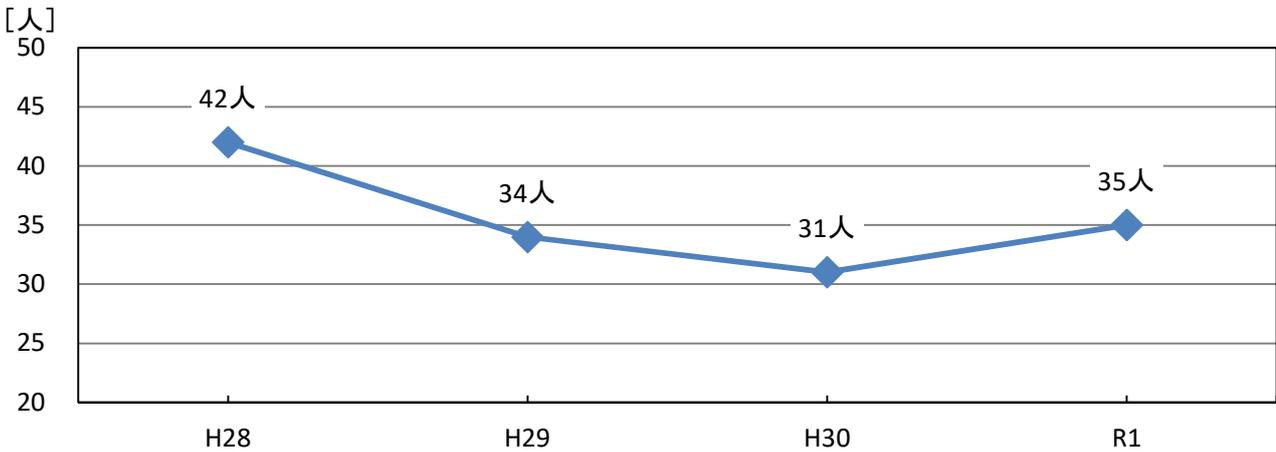


11. 自殺死亡率(人口10万人あたりの自殺死亡者数)の比較



※人口動態統計に基づいています。

12. 自殺者の実数



※人口動態統計に基づいています。

【令和2年 自殺の原因・動機】

		健康	経済・生活問題	家庭問題	勤務問題	男女問題	学校問題	その他
大和市		14	7	5	4	4	2	0
参考	神奈川県	491	178	175	135	41	28	61
	国	10,143	3,168	3,104	1,906	790	404	1,211

※警察庁の自殺統計に基づいています。

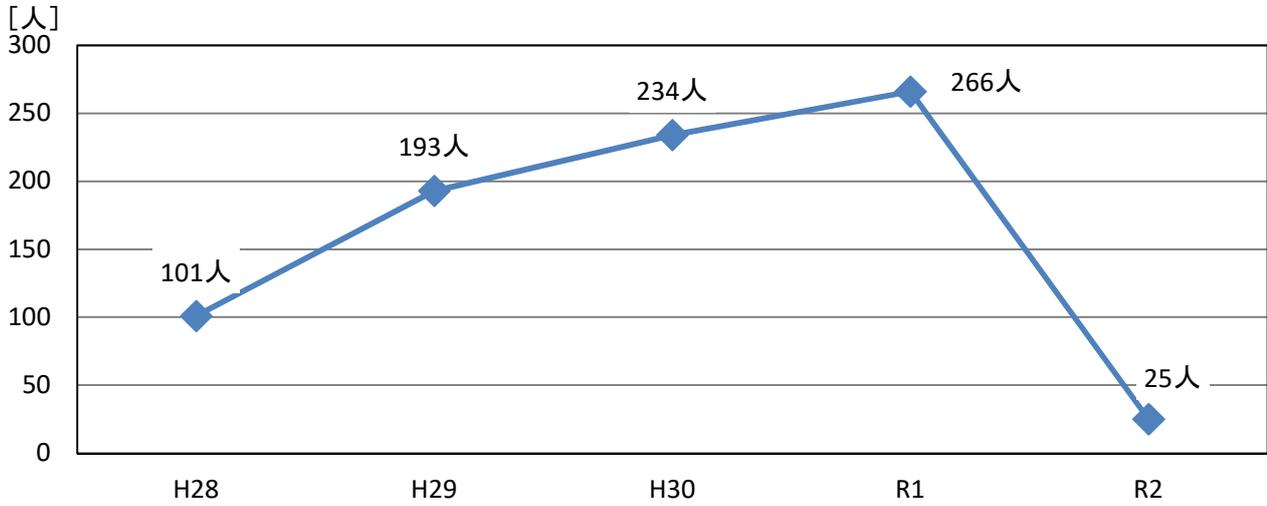
※統計では、遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を自殺者一人につき3つまで計上可能としているため、原因・動機別の人数の和と実数は一致しません。

※動機不詳は含みません。

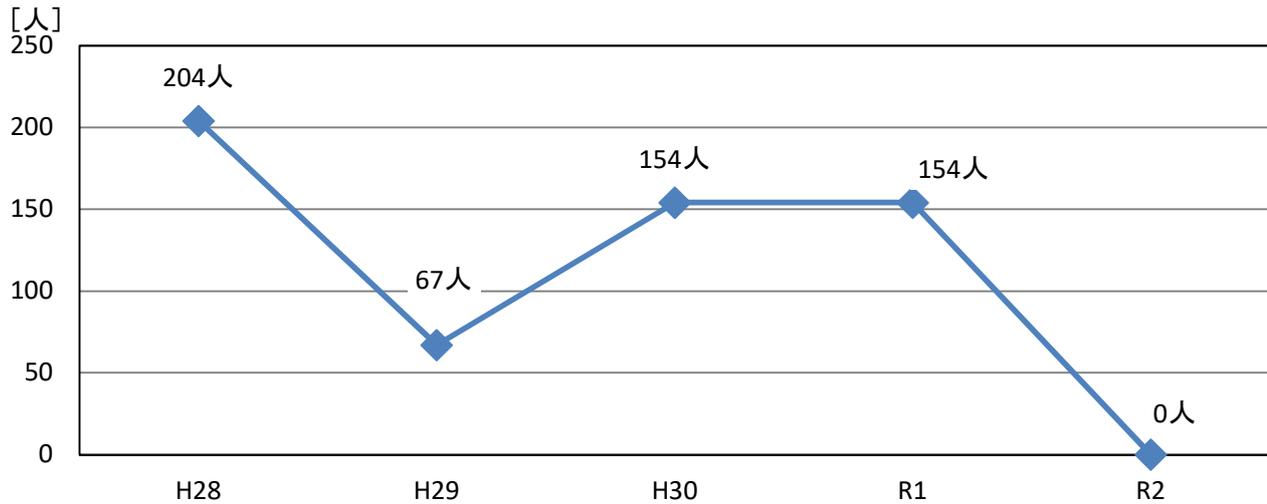
13. こころサポーター養成講座受講者数

◆こころサポーターとは

自殺を未然に防ぐため、こころに不調を抱える人や、自殺に傾く人のサインに気づき、対応する人のことです。同サポーターの登録者には、悩める人のサインの見極め方や対応方法などについて理解を深めるため、フォローアップ研修の受講を案内しています。



14. やまと自殺対策フォーラム・講演会の参加人数



15. 自殺防止相談電話による相談件数

